

定置式バーコードリーダー
7980g/7580g/3320g

クイックスタートガイド



Imager

本書について

本書は特によく使用する設定だけを抜粋したものです。

本書記載以外の設定については、各機種ของผู้ーズガイドをご確認ください。

7980g 前面のボタンについて

ブザー音量



ブザー音調



ブザー音量

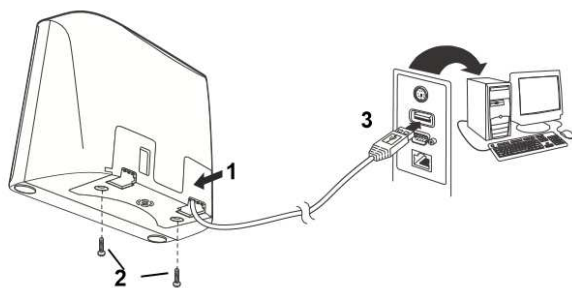
繰り返し押すことで音量を大・中・小およびオフに変更できます。

ブザー音調

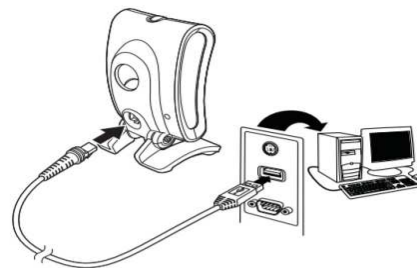
繰り返し押すことで音調（周波数）を変更できます。

USB インターフェースをお使いの場合①

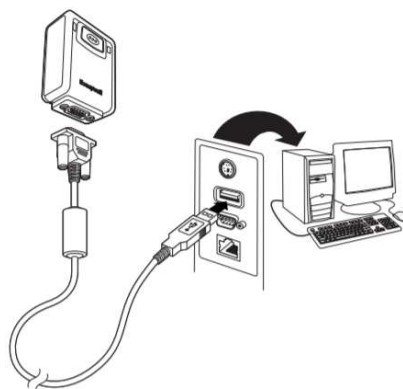
■ USB HID キーボードインターフェースによる接続方法



7980g



7580g



3320g

※USB キーボードインターフェース（HID）でお使いの場合、かな漢字を含む QR コード等を
読んでも正しく出力されません。

このような場合はドライバソフトをインストールの上、USB-COM インターフェースの設定を
行う必要があります。

次ページ「USB-COM インターフェースによる接続方法」をご参照ください。

USB HID 日本語キーボード



TRMUSB134.

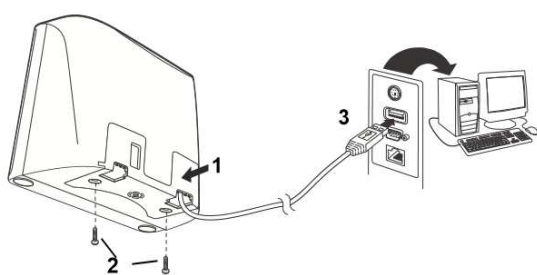
USB インターフェースをお使いの場合②

■ USB-COM インターフェースによる接続方法

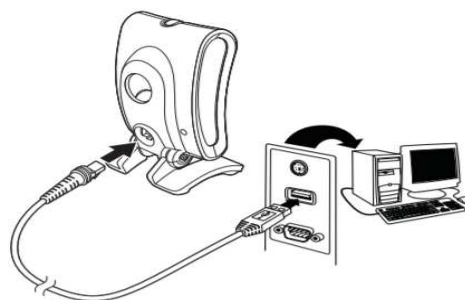
※注：ドライバソフトをインストールしてから、USB-COM インターフェースの設定をして下さい。

ドライバソフトは、同梱の CD もしくはドライバダウンロードページからダウンロード/インストールを行ってください。

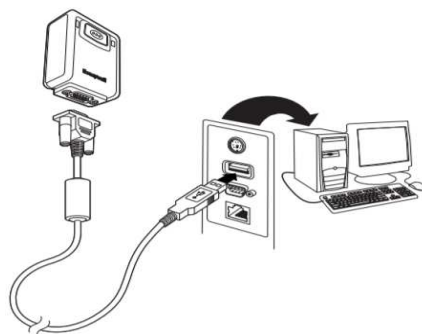
http://www.imagers.co.jp/support/hw_driver_dl.html



7980g



7580g



3320g

USB-COM



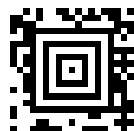
TRMUSB130.

COM ポートから入ってきたデータをキーボードインターフェースイメージでアプリケーションに取り込むことができるシリアルウェッジソフトもご用意しております。
詳しくは弊社もしくは販売店にお問い合わせ下さい。

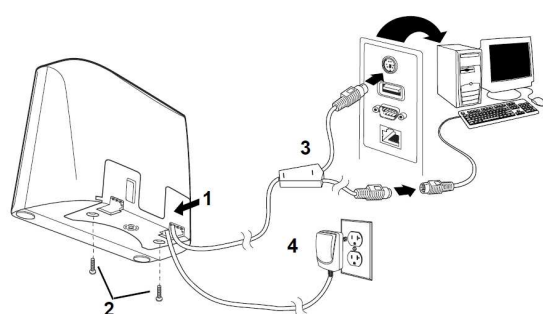
PS/2 キーボードインターフェースをお使いの場合

■キーボードインターフェース接続方法

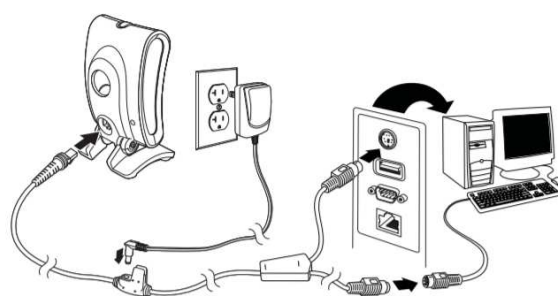
キーボードインターフェース (DOS/V・PS/2) + CR (改行) 付加



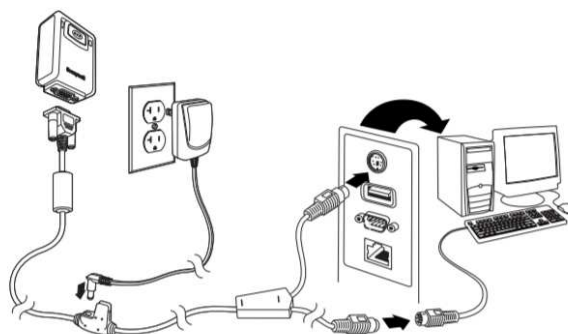
PAP_AT.



7980g



7580g



3320g

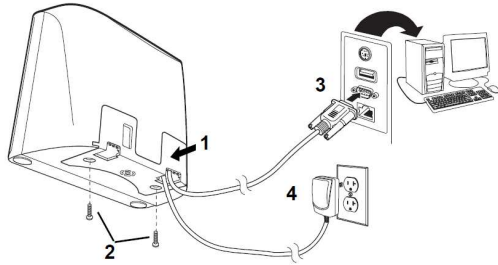
日本語キーボードレイアウト



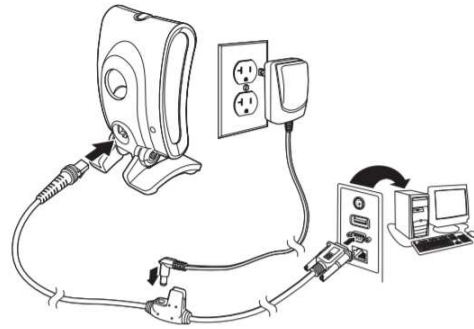
KBDCTY28.

RS232C インターフェースをお使いの場合

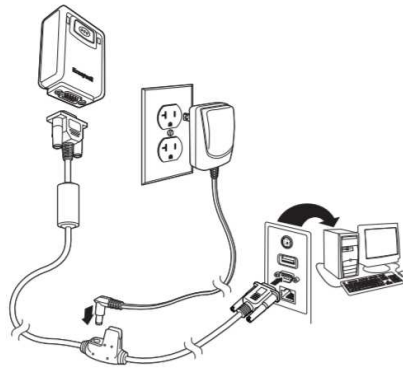
■ RS232C インターフェース接続方法



7980g

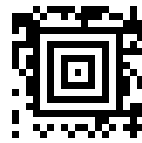


7580g



3320g

RS232C インターフェース



PAP232.

初期値	
ボーレート	115,200bps
Data Format	8bit Non Parity 1-Stopbit

通信設定

■ ボーレート (* 初期値)

9,600ps



232BAD5.

19,200bps



232BAD6.

38,400bps



232BAD7.

* 115,200bps



232BAD9.

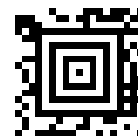
■データ長/ストップビット/パリティ（*初期値）

7Data, 1Stop, Parity Even



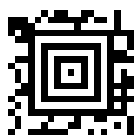
232WRD3.

7Data, 1Stop, Parity None



232WRD0.

8Data, 1Stop, Parity Even



232WRD5.

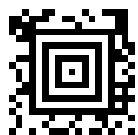
* 8Data, 1Stop, Parity None



232WRD2.

■ハンドシェイク（*初期値）

RTS/CTS On



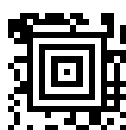
232CTS1.

* RTS/CTS Off



232CTS0.

ACK/NAK On



232ACK1.

* ACK/NAK Off



232ACK0.

読み取りモード（*初期値）

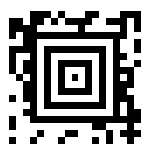
■ スキャナコントロール（対象機種：7580g、3320g）

- ・ トリガーモード（※7580g の初期値はプレゼンテーションモードです）

トリガーモードはバーコードに向けてトリガーを押すと投光を行い、バーコードもしくは OCR キャラクタを読み取り消灯します。

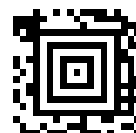
- ・ プレゼンテーションモードはバーコードを検出すると自動的に投光が発光して読み取りを行います。

トリガーモード



PAPHHF.

プレゼンテーションモード



TRGMOD3.

■プレゼンテーションエイマーモード（対象機種：7580g）

この機能はスキャナがプレゼンテーションモード、携帯端末読み取りモード、ストリーミングプレゼンテーションモード、または携帯端末プレゼンテーションモード時にエイマーをオンまたはオフにするものです。

エイマー連動を読み取ると LED 照明と組み合わせられます。

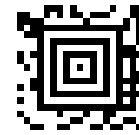
初期設定 = エイマー無効

* OFF（エイマー無効）



PDCAIM0.

エイマー連動



PDCAIM2.

■物体検知機能の強化（対象機種：7580g）

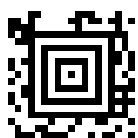
物体検知機能を強化すると読取照明が常時点灯し、バーコードを検索し続けます。

通常の物体検知機能の場合、バーコードを読み取る時だけ読取照明が点灯し、待機状態では消灯しています。強化モードを使用すれば、より感度の高い物体検知機能をお使い頂けます。

初期設定 = 物体検知—強化

※プレゼンテーションモード（TRGMOD3 10 ページ）時のみ使用可能な機能です。

* 物体検知—強化



TRGOPE1.

物体検知—標準



TRGOPE0.

■プレゼンテーションアイドルモード（対象機種：7980g）

何も検知しない状態が設定された時間経過するとスキャナはアイドルモード（1段階暗くなります）になります。ウィンドウに対象物がかざされたり、前面のボタンが押された場合に復帰します。初期設定= ON（有効）、10秒

*ON（有効）



TRGPMT.

OFF（無効）



TRGPMT0.

■プレゼンテーションスリープモード（対象機種：7980g）

有効の場合、「プレゼンテーションスリープモードタイムアウト」で設定されている時間の間動作がない場合に、スキャナはスリープモードになります。

（照明がオフおよび LED はゆっくり点滅）。

ウィンドウに対象物がかざされたり、前面のボタンが押された場合に復帰します。

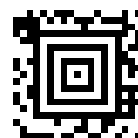
初期設定= ON（有効）、300 秒

* ON（有効）



TRGTSI1.

OFF（無効）



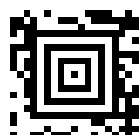
TRGTSI0.

■携帯端末読み取りモード

この機能は、お使いのスキヤナを携帯端末やその他の LED デバイスのバーコード読み取りに最適化します。(印刷されたバーコードの読取速度は少し遅くなる場合があります。)

※その他の設定については、各機種ของผู้ザーズガイドをご確認ください。

プレゼンテーションモード読取 (全機種共通)



PAPSPC.

手持ち読取 (7580g、3320g のみ有効)



PAPHHC.

プレゼンテーション読取_スキャン後照明 OFF

(7580g のみ有効)



PAPPRC.

共通設定（*初期値）

■付加コード（サフィックス）設定

データの末尾に任意の付加コードを設定することが可能です。

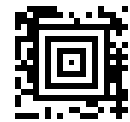


SUFCA2.



*付加コード無し

データ+CR[Enter]



VSUFCCR.



SUFBK29909.



データ+TAB

※その他の付加コードについては、ユーザズガイドをご覧ください。

■LED 照明—プレゼンテーションモード

プレゼンテーションモード時のスキャナの LED 照明を設定することができます。

初期設定 = (高)

※部屋の照明が暗い場合、スキャナがバーコードを認識できるよう十分な LED 照明が必要となる場合があります。

LED 照明 OFF



PWRLDC0.

LED 照明 (低)



PWRLDC100.

*LED 照明 (高)

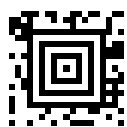


PWRLDC150.

■グッドリードブザー

初期値 = ON (ブザー有効)

*ブザーON



BEPBEP1.

ブザーOFF



BEPBEP0.

■ブザー音量設定

ブザー音・小



BEPLVL1.

ブザー音・中



BEPLVL2.

*ブザー音・大



BEPLVL3.

OFF



BEPLVL0.

■読み取りディレイ（プレゼンテーションモード時のみ有効）

この設定を行いますと同一バーコードを再度読み取るにはスキャナの視野から一定時間外れる必要があります。

初期設定 = 500ms（7980g）、750ms（7580g、3320g）

Short（500ms）



DLYRRD500.

Medium（750ms）



DLYRRD750.

Long（1,000ms）



DLYRRD1000.

Extra Long（2,000ms）



DLYRRD2000.

■ ビデオリバース（反転コード）

この設定は通常の白と黒（バーとスペース）の反転した 1 次元バーコードの読み取りを行う時に行ってください。（2次元コードには必要ありません。）

リバース ON（白黒反転）



VIDREV1.

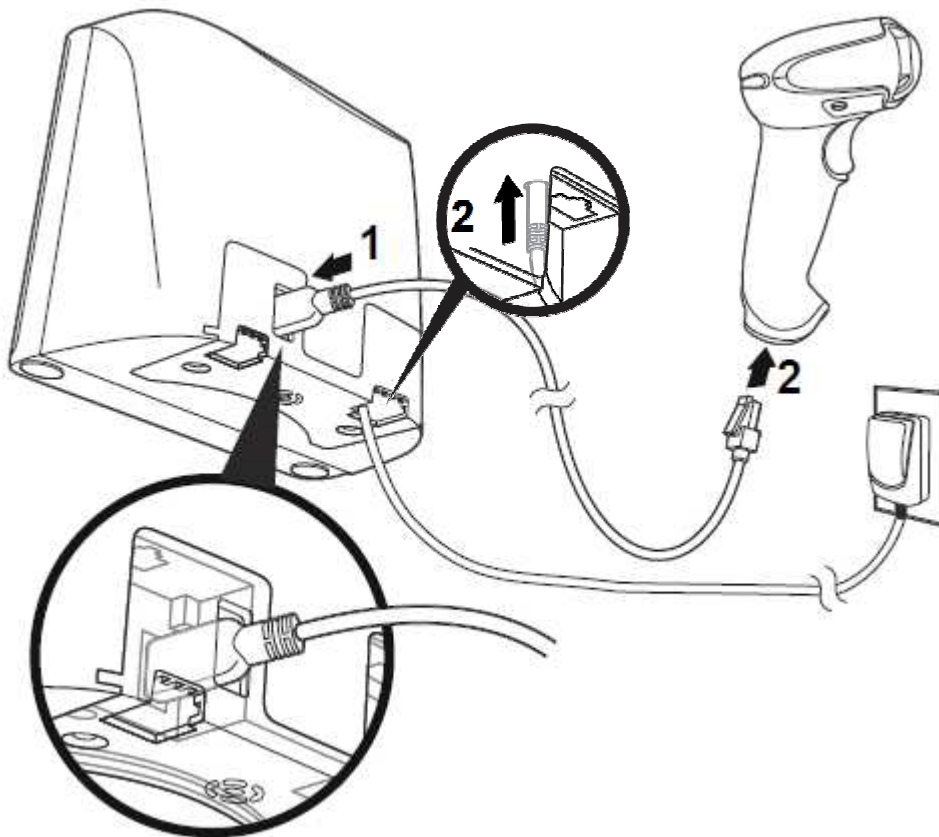
* リバース OFF



VIDREV0.

補助スキャナをお使いの場合（対象機種：7980g）

ACアダプタ（オプション）が必要です。



Solaris 7980g 補助ポートは、ハネウェル社製ハンディスキャナに対応しています。
補助ポートのハンディスキャナで次のバーコードを読み取って下さい。



※注:補助スキャナを接続設定後は、補助スキャナで他の設定コードを読み取らないでください。
設定は7980gで行ってください。

工場出荷時の設定に戻す



DEFAULT.

レビジョン表示



REVINF.

サンプルバーコード

UPC-A



UPC-E



EAN-13



EAN-8



Code39



Codabar



Interleaved 2 of 5



Code128



GS1-128



GS1-Databar Composite



Aztec



QR



Datamatrix



Imager

株式会社イメージャー

〒333-0811
埼玉県川口市戸塚 2-21-34
アルトピアノ 2F

Tel:048-456-5381
Fax:048-456-5382
<http://www.imagers.co.jp/>
Email:infohp@imagers.co.jp